

付録E ポート番号一覧

本章では、ClientManager で利用している TCP/IP プロトコルのポート番号について説明します。

E.1 ポート番号一覧

■ ClientManager 本体

利用目的	通信方向	受信側ポート	プロトコル
マネージャークライアント間			
SNMP (Ver3.5 以前のクライアントが存在する場合。また、自動発見機能を使用する場合に利用)	マネージャ → クライアント クライアント → マネージャ	161 162	UDP
プロセス監視 SG 設定、死活監視 (SG 設定、死活監視は Ver4.0 以降のクライアントに対してのみ利用)	マネージャ → クライアント マネージャ → クライアント	14375 14377	TCP
ファイル転送(WSFT)※ (マネージャとクライアントがともに Ver4.33 以降の場合)	マネージャ → クライアント	31300	TCP
ファイル転送(WSFT)※ (マネージャとクライアントの両方もしくは片方が Ver4.32 以前の場合)	マネージャ → クライアント マネージャ → クライアント マネージャ → クライアント	3000 4935 5935	TCP
構成情報の転送	クライアント → マネージャ	31300	TCP
電源制御 (リモートパワーオン)	マネージャ → クライアント	0	UDP (マジックパケット)
マネージャ(親)–マネージャ(子)間			
クライアント管理情報の転送 SG 設定 電源 ON の電源制御の中継	子マネージャ → 親マネージャ 親マネージャ → 子マネージャ 親マネージャ → 子マネージャ	14373 14370 14372	TCP

※ ファイル転送(WSFT)を行う場合は、クライアントに WinShare を導入する必要があります。

CM GUI – マネージャ間				
	マネージャ– CM GUI 間通信	CM GUI → マネージャ	14370	TCP
	統合ビューアからの CM GUI 起動	統合ビューア → CM GUI	14371	
	ODBC でのデータベースアクセス	ODBC ドライバに依存	ODBC ドライバに依存	ODBC ドライバに依存
CM GUI – クライアント間				
	ファイル転送(WSFT)※1 (CM GUI※2 とクライアントがともに Ver4.33 以降の場合)	CM GUI → クライアント	31300	TCP
	ファイル転送(WSFT)※1 (CM GUI※2 とクライアントの両方もしくは片方が Ver4.32 以前の場合)	CM GUI → クライアント CM GUI → クライアント CM GUI → クライアント	3000 4935 5935	TCP
マネージャ–DB 間				
	ODBC でのデータベースアクセス	ODBC ドライバに依存	ODBC ドライバに依存	ODBC ドライバに依存
マネージャ–中継エージェント間				
	電源 ON の電源制御の中継	マネージャ → 中継エージェント	14372	TCP
	構成情報中継転送	中継エージェント → マネージャ	31300	TCP
中継エージェント–クライアント間				
	構成情報の転送	クライアント → マネージャ	31300	TCP
	電源制御 (リモートパワーオン)	中継エージェント → クライアント	0	UDP (マジックパケット)

※1 ファイル転送(WSFT)を行う場合は、クライアントに WinShare を導入する必要があります。

※2 CM GUI のバージョンとは、CM GUI をインストールする際に使用したマネージャのバージョンを指します。

■ アラートの通報

利用目的	通信方向	受信側ポート	プロトコル
マネージャ通報(TCP In-Band) (クライアントからの TCP/IP プロトコルを利用してのアラートの通報。Ver3.5 以前のデフォルトでは SNMP で通報)	クライアント → マネージャ	31134	TCP

■ WinShare（リモート操作）

WinShare コンポーネントのセットアップを行なっている場合のみ。

利用目的	通信方向	受信側ポート	プロトコル
マネージャークライアント間			
リモート操作(WinShare) (マネージャおよびクライアントに導入した WinShare の両方が Ver6.1 以降の場合)	マネージャ → クライアント	31300	TCP
リモート操作(WinShaer) (マネージャおよびクライアントに導入した WinShare の両方もしくは片方が Ver6.0 以前の場合)	マネージャ → クライアント マネージャ → クライアント マネージャ → クライアント	5025 5027 5028	TCP
CM GUI – クライアント間			
リモート操作(WinShare) (CM GUI およびクライアントに導入した WinShare の両方が Ver6.1 以降の場合)	CM GUI → クライアント	31300	TCP
リモート操作(WinShaer) (CM GUI およびクライアントに導入した WinShare の両方もしくは片方が Ver6.0 以前の場合)	CM GUI → クライアント CM GUI → クライアント CM GUI → クライアント	5025 5027 5028	TCP

■ 統合ビューア

利用目的	通信方向	受信側ポート	プロトコル
DMI のイベントの受信 (マネージャで Intel LANDesk CleitnManager など DMI I/F を持つソフトウェアからの直接障害のメッセージを受信する場合に使用)	クライアント → マネージャ	ポートは自動割り当て	DCE RPC
マネージャ間中継 (マネージャの統合ビューアから別のコンピュータの統合ビューアのマップを見たり、SNMP トラップの転送を行ったりする場合に使用)	マネージャ → マネージャ	8806	TCP

■ NETINST (クライアントの自動インストール)

NETINST コンポーネントのセットアップを行なっている場合のみ。

利用目的	通信方向	受信側ポート	プロトコル
Windows のファイル共有プロトコル Windows のログオンスクリプトとファイル共有の機能を利用して自動的にクライアントをインストールします。	クライアント ↔ マネージャ	NBT の場合以下のとおり 137 138 139	 UDP UDP TCP

■ CM データベースエンジン

CM データベースエンジンをインストールしている場合のみ。

利用目的	通信方向	利用ポート	プロトコル
データベース	マネージャ → CM データベースエンジン	1433	TCP

E.2 利用されているポート番号の確認

Windows で TCP/IP プロトコルをインストールすると、TCP/IP の統計情報を表示する NETSTAT コマンドがインストールされます。このコマンドに `-a` オプションをつけて実行することで、利用されているポート番号の一覧を見ることができます。

```
C:\¥> netstat -a
Active Connections

Proto Local Address          Foreign Address        State
TCP   quail:135             0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:135             0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:1027            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:1029            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:1032            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:1036            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:1037            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:1043            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:1050            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:5024            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:6780            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:6787            0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:38293           0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:137             0.0.0.0:0              LISTENING
TCP   quail:138             0.0.0.0:0              LISTENING
```

ESMPRO/Netvisor をインストールするとリモートから、利用ポート番号を確認する事ができます。統合ビューアでアイコンを選択して、右クリックしポップアップメニューを開きます。[SNMP 情報]—[TCP 情報]、および[SNMP 情報]—[UDP 情報]を実行します。

付録 E	ポート番号一覧.....	E-1
E.1	ポート番号一覧.....	E-1
E.2	利用されているポート番号の確認.....	E-5